

株式会社 ユーシン精機 2018年3月期

決算説明会

代表取締役社長 小谷 眞由美 2018年5月11日

東証第一部 証券コード6482

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。



会社概要

社 名 株式会社ユーシン精機

代 表 者 代表取締役社長 小谷 眞由美

設 立 1973年10月

資 本 金 19億8,566万円

社 員 数 683人(2018年3月末現在、連結)

連 結 売 上 高 208億円(2018年3月期)

上 場 東証第一部

証券コード 6482

売 買 単 位 100株

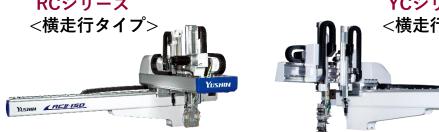




74%

商品ラインアップ(1)









YCII-150 YUSHIN









商品ラインアップ(2)

特注機

売上構成比

11% 2,204百万円

フレキシブル モジュールストッカ インモールド装置

ゲートカット システム

パレタイジング ロボット

2018年3月期









部品・保守サービス











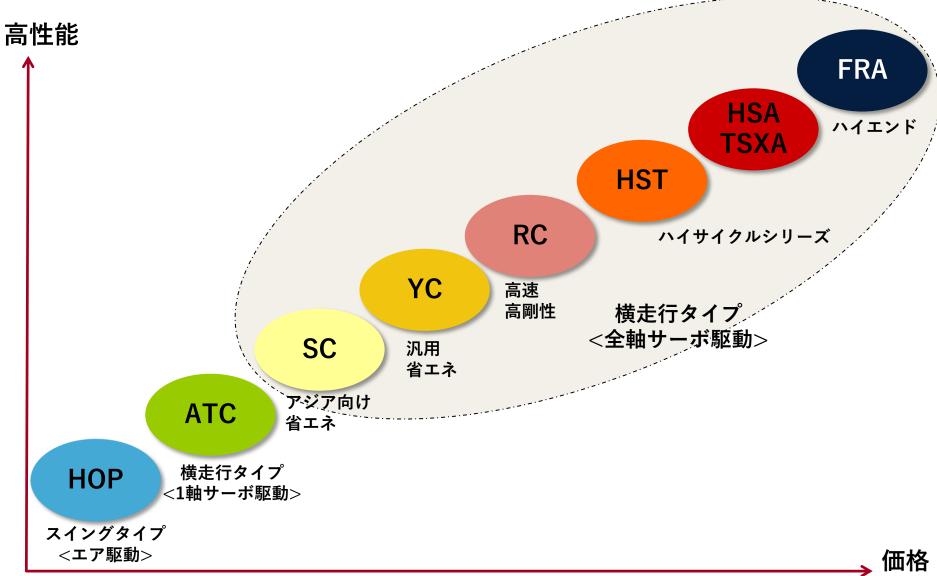
売上構成比

15% 3,223百万円

2018年3月期



取出ロボットの性能と価格





当社の特長

- 理念・方針
- ユーザの要望に応える高品質なものづくり
- > 新規事業分野への挑戦
- グローバル展開
- 海外売上比率の高さ
- ▶ 業界一のグローバルな拠点網とサポート体制
- 顧客からの支持
- 営業、サービスのレスポンスの良さ
- 業界をリードする技術力と納期厳守による信用力
- 安定した 財務体質
- ▶ 設備を最小限にしたファブレス経営
- ★ 無借金経営・自己資本比率の高さ



業界シェアNo.1



2018年3月期実績

		2017/3		2018/3			
	金額	比率	伸び率*	金額	比率	伸び率*	
売上高	百万円 19,346	100.0	∞ 8.5	百万円 20,878	100.0	% 7.9	
 売上総利益	7,666	39.6	△ 9.2	8,461	40.5	10.4	
営業利益	2,112	10.9	△31.5	2,358	11.3	11.6	
経常利益	2,058	10.6	△29.6	2,432	11.6	18.2	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,380	7.1	△27.7	1,626	7.8	17.9	
					*	対前期増減率	
米ドル		108.38円		110.85円			
英ポンド	•	141.60円		147.03円			
人民元		16.11円		16.75円			



2018年3月期実績について

	2018/3(実績)								
売上高	 ▶ 前期比7.9%増の20,878百万円 ・ 取出ロボットは前期比15.2%増 - 販売数量の増加 - アジアと国内が堅調に推移 - 電子部品と自動車関係が堅調に推移 ・ 特注機は前期比22.2%減 - 新規事業分野向けの売上は低調、受注は堅調 								
営業利益	 ▶ 前期比 11.6%増の2,358百万円 (減益要因) 新本社工場建設(減価償却、租税公課) (増益要因) 取出ロボットの販売数量増加(過去最高) 新本社工場による生産性アップと業務合理化 								



2019年3月期予想

		(実績)		2019/3 (予想)						
_	第2四半期		通期		第2四半期			通期		
_	金額	比率	金額	比率	金額	比率	伸び率*	金額	比率	伸び率*
売上高	百万円 9,743	% 100.0	百万円 20,878	% 100.0	百万円 11,000	% 100.0	12.9	百万円 22,000	% 100.0	% 5.4
売上 総利益	4,029	41.4	8,461	40.5	4,430	40.3	9.9	8,860	40.3	4.7
営業 利益	990	10.2	2,358	11.3	1,300	11.8	31.2	2,600	11.8	10.2
経常 利益	1,039	10.7	2,432	11.6	1,300	11.8	25.0	2,600	11.8	6.9
親会社株主に 帰属する 当期純利益	745	7.6	1,626	7.8	900	8.2	20.8	1,800	8.2	10.6
					* 「伸び3	区」は、通知	期は対前期、	第2四半期は対	付前年同四-	半期増減率
- <為替レート> 米ドル 英ポンド 人民元	111.00 143.63 16.42	門	110.85円 147.03円 16.75円		105.00円 148.00円 17.00円					

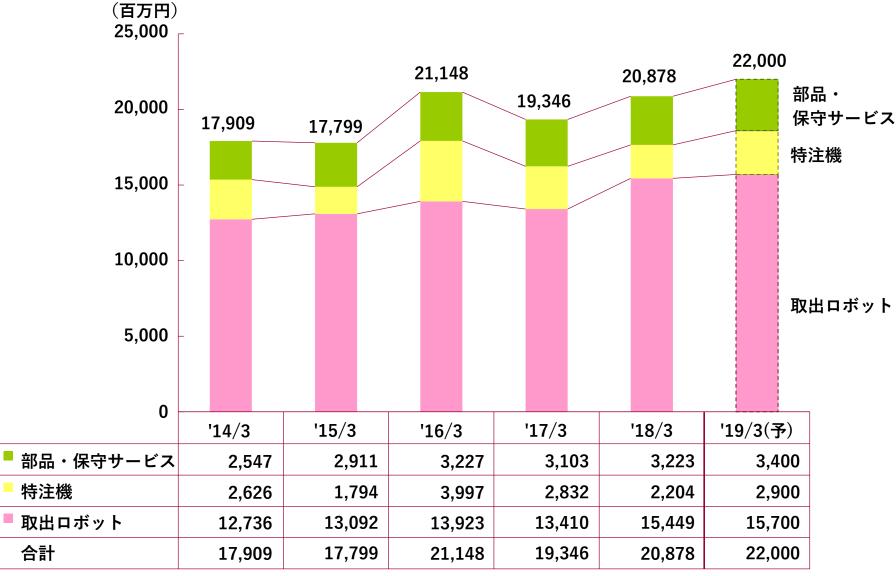


2019年3月期予想について

	2019/3(予想)
売上高	 ▶ 前期比5.4%増の22,000百万円 ・取出ロボットは前期比2%増 新型取出ロボットの拡販 アジアと日本国内に期待 自動車と医療関係に期待 ・特注機は前期比 32%増 医療向け特注機の出荷 国内外における自動化ニーズの増加
営業利益	 ▶ 前期比10.2%増の2,600百万円 ・主力取出ロボット販売数量の増加による利益貢献 ・働き方の更なる効率化および生産性アップ ・継続的なコストダウンによる収益性向上

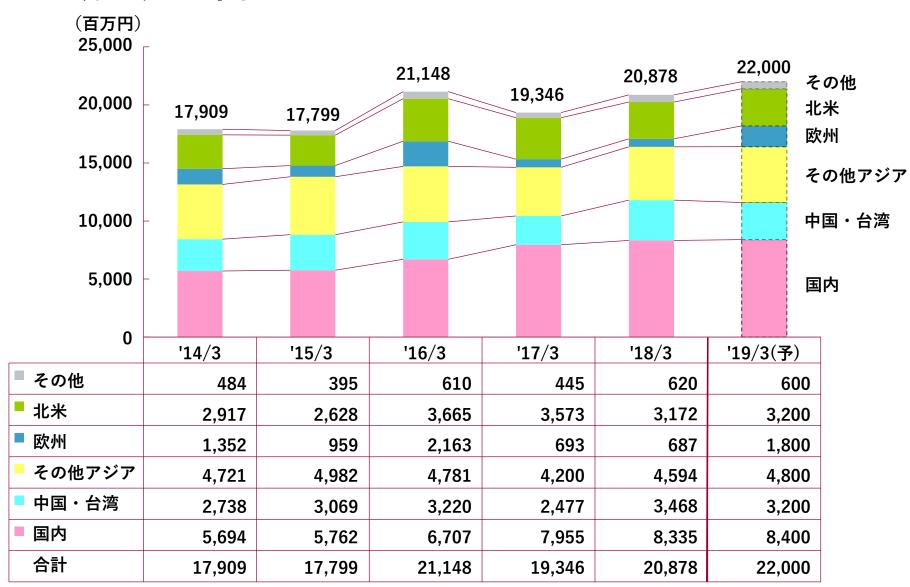


品目別売上高



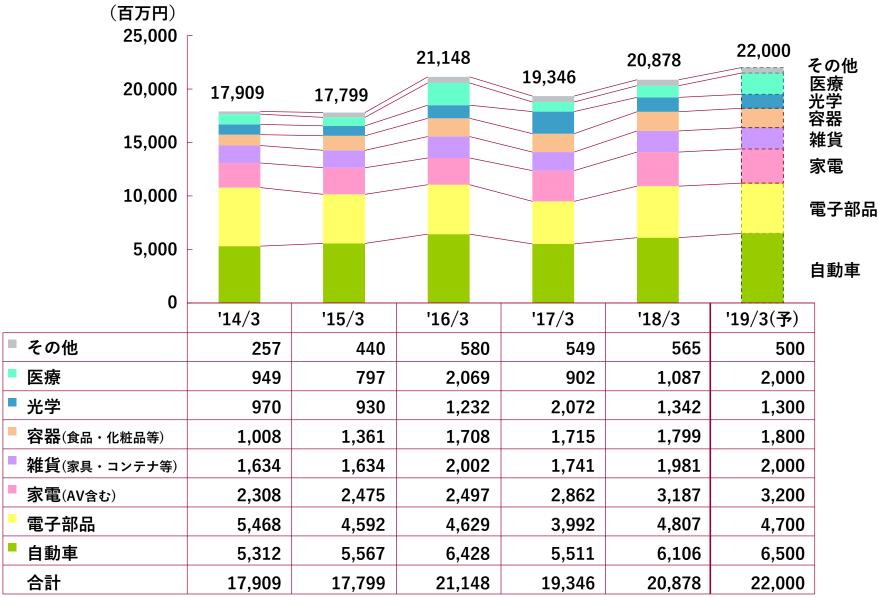


地域別売上高



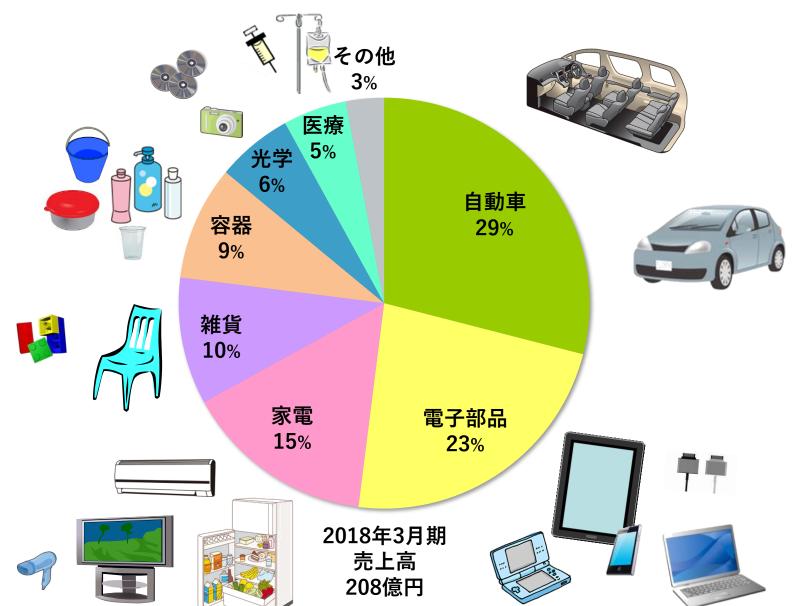


業種別売上高



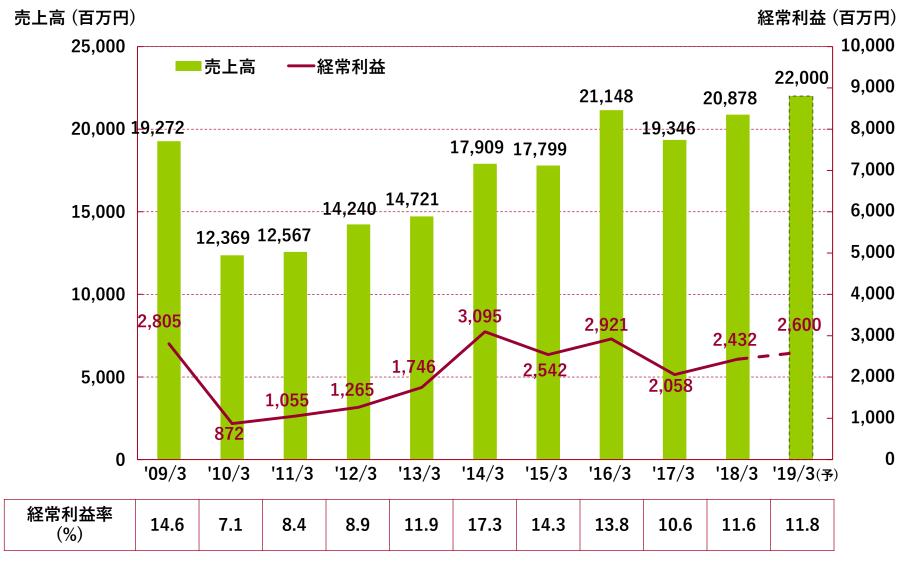


業種別売上高構成





業績の推移





グローバルネットワーク



<子会社>

- 1) 韓国
- 2) 中国<上海> - 天津支店
- 3) 中国<深圳>
- 4) 台湾
- 5) インドネシア
- 6) ベトナム
- 7) マレーシア

<駐在員事務所>

1) フィリピン

- 8) タイ
- 9) インド
- 10) イギリス
- 11) アメリカ
 - メキシコ支店
- 12) 中国<広州>



オーストラリア

<メルホ゛ルン>

◆ 子会社

<オークラント゛>



子会社の業績推移

(百万円)

≡n. ' -		ılı次	2017/3			2018/3			2019/3(予想)		
国名 設立 出資 時期 比率	出資 比率	売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益	
韓国	2000.10	100.0%	1,788	202	166	1,615	213	164	1,760	162	126
中国(上海)	2007. 2	100.0%	885	20	19	1,451	75	50	1,105	26	20
中国(深圳)	2004. 4	100.0%	805	31	21	914	42	30	953	47	36
台湾	2001. 7	100.0%	72	5	△2	92	19	16	92	16	14
インドネシア	2012.11	99.0%	258	38	27	286	34	22	309	42	26
ベトナム	2014. 2	100.0%	90	14	11	95	12	11	106	24	19
マレーシア	2001. 5	100.0%	209	16	8	236	24	23	256	23	17
タイ	2001. 8	49.0%	640	66	57	850	109	97	847	84	68
インド	2007. 8	95.0%	35	0	riangle1	53	7	3	50	1	1
イギリス	2004. 3	95.6%	396	6	46	698	130	100	1,815	134	122
アメリカ	1988.10	100.0%	3,285	348	210	3,200	260	121	3,393	323	199
中国(広州)	2008. 9	100.0%	1,136	61	3	1,551	62	60	1,392	25	19

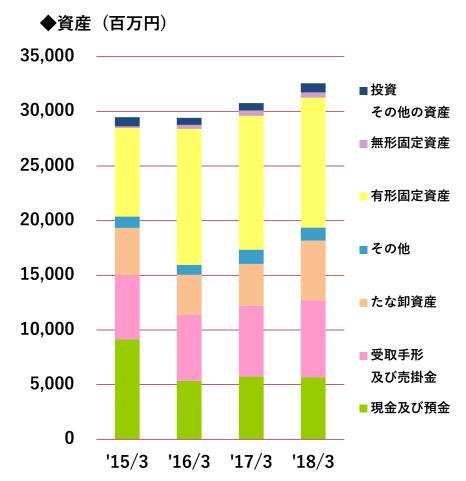
<為替レート> 米ドル 英ポンド 中国人民元

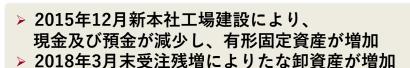
108.38円 141.60円 16.11円 110.85円 147.03円 16.75円 105.00円 148.00円 17.00円

17



貸借対照表





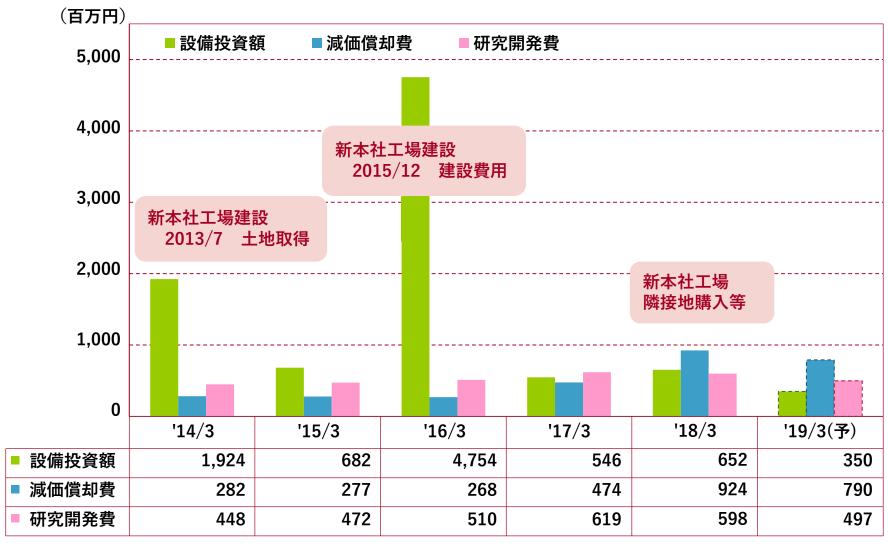
◆負債・純資産(百万円)



- > 自己資本比率80%以上を継続
- > 有利子負債ゼロを継続

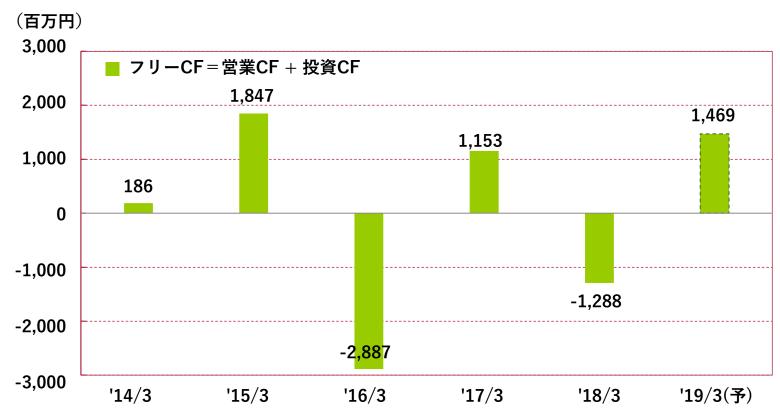


設備投資、減価償却費、研究開発費





キャッシュ・フローの推移



◆営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移

(百万円)

	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3(予)
営業CF	2,575	2,104	2,218	1,626	1,223	2,319
投資CF	△2,389	△256	△5,105	△471	△2,511	△850
財務CF	△569	△560	△677	△678	△659	△587



中期経営目標

2018年3月期

▶連結売上高: 208億円

▶連結経常利益:24億円

▶経常利益率: 11.6%

▶1株当たり利益: 93円

(1:2分割調整前)

46円

(1:2分割調整後)

▶連結売上高: 300億円

▶連結経常利益: 50億円以上

▶経常利益率: 15%以上

▶1株当たり利益: 75円以上

(1:2分割調整後)

戦略④ 新規事業への積極展開

戦略③ 人材育成

戦略② グローバル展開の更なる強化

戦略① 商品力の強化



戦略①:商品力の強化(1)

新商品「FRA」シリーズ

- ▶ アクティブ振動制御機能
- IoTサービス「INTU LINE」

▶ 人間工学に基づいた新型コントローラ

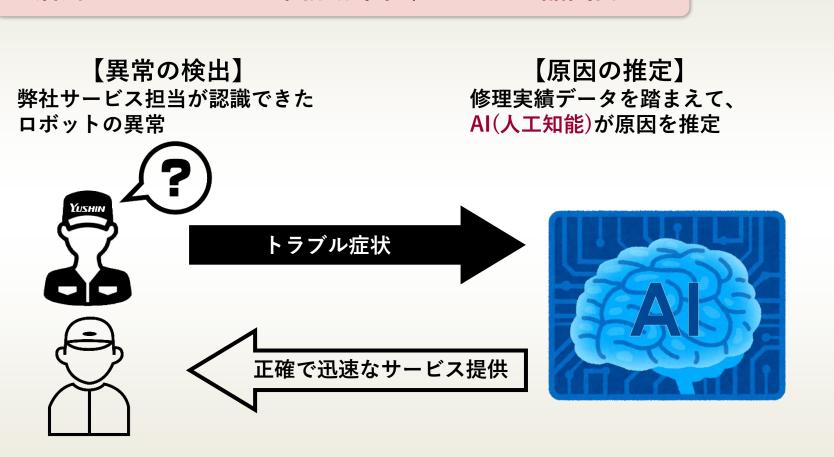
国際安全規格対応





戦略①:商品力の強化(2)

AI活用によるサービス業務効率化、サービス品質向上





戦略①:商品力の強化(3)

FRA予知保全(発売予告)

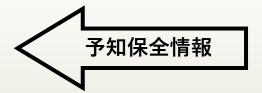
【変化の検出】

ロボット自身が常に状態の 変化を検出

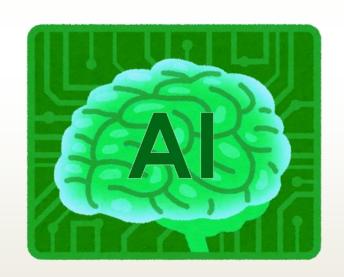


検出した情報





【予兆の推定】 実績データを踏まえて、 AI(人工知能)が予兆を推定





戦略①:商品力の強化(4)

WEBパーツショップ リニューアル

2018年4月~

- 自動設計ツールでユーザの 利便性をアップし、パーツ 販売を拡大
- ▶ 受注から発送までを省人化





戦略②:グローバル展開力の更なる強化

- ▶ 世界各国のトップクラス企業をターゲットに
- ▶ 各国のローカルユーザの更なる獲得
- ▶ ユーシンブランドカの向上
- ▶ 継続的なグローバル人材の積極採用





戦略③:人材育成

- ▶ 様々な工場自動化ニーズに対応するSler(システムインテグレータ)の育成
- ▶ 各種研修の実施 上級テクノスクール技術研修、マネジメント研修、海外トレーニー制度
- > 女性の積極活用









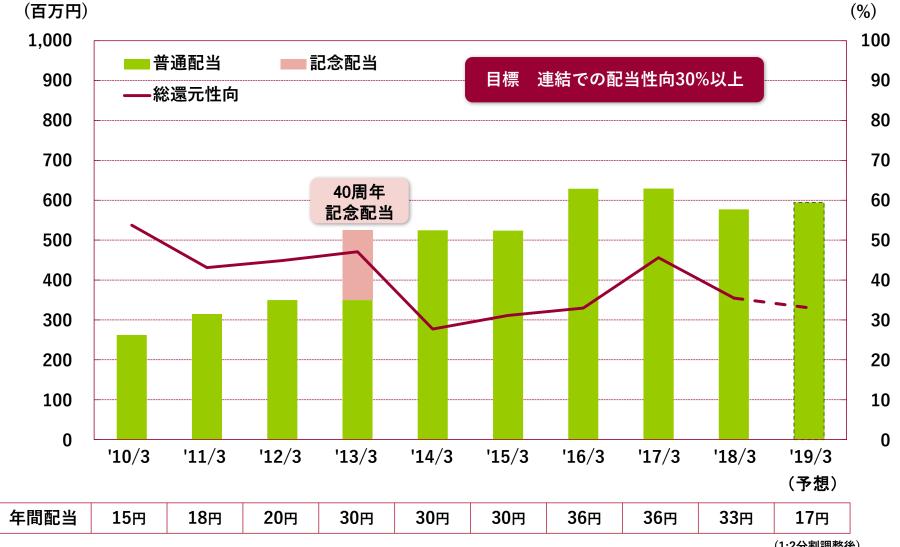
ESG

- > 省エネ商品の継続的な開発
- ▶ 働きやすい環境づくり(働き方支援チーム、法定以上の育休・時短制度)
- ▶ 取締役会の進化(社外役員による活性化、実効性評価による改善)





株主還元策



(1:2分割調整後)



株式会社ユーシン精機

問合せ先:経営企画室

(Tel) 075-933-9555 (E-mail) irinfo@kyo.ype.co.jp

www.ype.co.jp

注意事項:

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の 業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経 営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。

又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価 証券への投資を勧誘するものではありません。

本資料の転載はご遠慮下さい。